

JHL NEWS

No.20

2013年2月25日

●発行●
日本ハンドボールリーグ機構
会長 多田 博
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

大崎、オムロンが首位堅持! 大同もプレーオフへ

~第37回日本ハンドボールリーグ・第19週~

第37回日本ハンドボールリーグは2月23、24日にレギュラーシーズン最終週を迎える。男子は大崎電気がトヨタ車体に競り勝って16戦全勝で1位となり、大同特殊鋼はプレーオフ進出を決めた。女子はオムロンが首位を守り、広島メイプルレッズを下した北國銀行が2位に。男子上位4チーム、女子3チームがプレーオフ(3月9・10日、東京・駒沢体育館)で優勝をかけて激突する。

愛知での男子・大同-北陸電力は、大同が試合開始から足をよく動かしたディフェンスで相手のミスを誘い、前半13分6-1と好スタート。その後は野村、高景珠らで加点する大同に対して、北電も赤塚や佐々木で食らいつく。15-10と大同リードで始まった後半は、赤塚のステップシュートで北電が先制するが、ディフェンスが崩れない大同は、速攻やミドルシュートを次々と決め15分27-13と主導権をキープ。瀬戸のキレのあるミドルシュートで対抗する北電だが点差を詰められず、35-21で勝利した大同がプレーオフ進出を決めた。

広島での湧永製薬-トヨタ紡織九州は、スピードで相手を翻弄する紡織に対し、ポストを中心に攻める湧永と、ともに持ち味を發揮する好ゲームを展開。前半22分に藤山の得点で3点リードした紡織が先行を続け、13-11と2点リードで前半を終えた。後半の巻き返しに期待したい湧永だが、パスミスから速攻を許して苦戦。19分23-20と優位に立った紡織は、その後も果敢な攻守で試合を支配し、31-23と8点差をつける快勝で最終戦をものにした。

レギュラーシーズン1位をかけた愛知での車体-大崎は、車体が石戸のステップシュートで先制する。大崎も豊田の連打で応戦し、一進一退の攻防が続く。前半15分、5-6とリードされた大崎は3連打でこの試合初の2点差になると、その後も先手をとり続けて16-13で後半へ。後半開始からリズムに乗ったのは車体。藤本のサイドシュート、崎前の速攻など4連打で12分20-18と逆転に成功する。しかし大崎に焦りはなく、直後に5連打、3連打を浴びせる。そのまま優位を保った大崎が30-28で首位攻防戦を制して16戦全勝の偉業を達成。この試合で車体・坪根が7mスロー阻止・通算100回をマークした。

熊本での女子・オムロン-三重バイオレットアイリスは、オムロンが東濱、藤井のロングシュート、巻の速攻で前半6分までに5点連取。三重も小糸らで反撃したが、オムロンの堅いディフェンスをなかなか崩せず、オムロンが17-5と先行して前半を終えた。後半もオムロンペースで試合が進み、三重は9分過ぎからサイド、ポストから得点を奪うが、多彩な攻撃を展開するオムロンの優位は動かず、最終戦を大差で勝利したオムロンがプレーオフに弾みをつけた。

石川での北國-広島は2位の座をかけて両者が熱い火花を散らした。前半立ち上がり10分、5-1と北國リードの展開で試合が進み、広島が大前退場の際にGKを下げ、CPを入れるなど奇襲に出て流れを変えようとするが変化なく前半は14-13と北國リードで終了。後半に入り北國のミスもあり広島が連続得点で15-14と逆転したが、その後は北國GK・田代の好キープに再三チャンスを阻まれてペースダウン。一方の北國は石野、上町らで着実に加点、終盤にはベテラン小松の得点などでグッとムードも盛り上がり、27-22と快勝した。



①16戦全勝で1位となった大崎電気・豊田
②最後のプレーオフ切符を握った大同特殊鋼・加藤
③“プレーオフ前哨戦”を制した北國銀行・石野

プレーオフ日程

月/日(曜)	開催地	会 場	男/女	カード
3月9日(土)	東京	駒沢体育館	女子	13:10~ プレーオフ準決勝 北國銀行(通算2位) vs 広島メイプルレッズ(通算3位)
			男子	15:20~ ①プレーオフ準決勝 大崎電気(通算1位) vs 大同特殊鋼(通算4位)
			男子	17:30~ ②プレーオフ準決勝 トヨタ車体(通算2位) vs 湧永製薬(通算3位)
3月10日(日)	東京	駒沢体育館	女子	13:15~ プレーオフ決勝 オムロン(通算1位) vs 準決勝勝者
			男子	15:30~ プレーオフ決勝 ①の勝者 vs ②の勝者

■駒沢体育館 世田谷区駒沢公園1-1 ●03-3421-6199 東急田園都市線駒沢大学駅徒歩15分



最終戦を飾ったトヨタ紡織九州・海道

合成、ソニーが最終戦飾る

愛知での男子・豊田合成－トヨタ自動車東日本は、前半15分4－8と東日本の先行を許していた合成が、粘り強いボーラー回しから確率の高いシュートで着実に点差を縮め、26分に同点に追いついた後も流れをキープし、前半を17－13と逆転して終了。合成は後半もGK藤堂の奮戦や長江の活躍などでリードを守り、濱口、上野らで追撃する東日本を振り切った。

愛知での女子・HC名古屋－ソニーセミコンダクタは、藤井の7mスローで先制したソニーが勢いに乗り前半12分7－1と先行。タイムアウトを請求した名古屋はディフェンスで持ち直すも、攻撃で効果的に攻められず前半を5－15とリードされて折り返す。退場者を出す名古屋に対してソニーは攻撃の手を緩めず、後半18分過ぎから田中のループシュートなどで7連打を決め、試合を決定づけた。

◆ 2月23日(土) 女子 愛知・中村スポーツセンター

ソニーセミコンダクタ 30 (15-5 15-4) 9 H C名古屋
6勝0分9敗

0/0 山野	近藤 K <0/1>
3/5 高橋	池田 0/0
6/7 田中	伊藤 1/2
1/1 山田梨	福井 0/9
0/0 儀間	高橋 1/6
4/5 古川	鈴木 4/10
3/5 黒木	細田 0/0
K 飛田	阪本 0/0
3/4 石井	藤田 0/1
1/1 鎌倉	上野 0/0
<0/1> K 南	家城 K <0/2>
2/2 錦織	山内 0/0
4/4 0/3 藤井	横井 1/4
3/4 内富	田邊 0/2 1/1
	戸塚絢 K <0/1>
	金塚 1/3

4/4 26/37 8(FPP)17 8/37 1/1

0.538 7/13 飛田	シュート阻止率 近藤 6/24 0.250
0.600 3/5 南	家城 1/2 0.500 戸塚 3/10 0.300

0.556 10/18 (GK) 10/36 0.278
審判(大熨・山本) 観客 631人

◆ 2月23日(土) 男子 広島・東区スポーツセンター

トヨタ紡織 31 (13-11 18-12) 23 涌永製薬
6勝2分8敗

<1/2> K 松野	志水 K
6/9 中畠	谷村 6/12
1/3 西端	木村 2/5
0/0 上田	坂本 0/0
4/7 村上秀	成田 0/1
0/0 吳相民	東江 0/0 2/3
0/0 佐久間	佐藤 2/2
0/0 村上勝	名嘉 2/3
3/5 海道	伊藤 K
1/3 栗崎	新 2/7
1/1 柳平	仁井 2/2
<0/1> K 下野	今井 0/2
2/2 藤本	松村 K
5/8 鈴木	古家 3/4
7/9 藤山	中浦 2/6
1/1 石黒	新名 0/0

0/0 31/48 9(FPP)8 21/44 2/3

0.000 0/6 田中	シュー卜阻止率 志水 2/7 0.286
0.600 9/15 久保川	伊藤 1/5 0.200
0.500 8/16 東	松村 12/34 0.353

0.459 17/37 (GK) 11/45 0.244
審判(油上・中村) 観客 1004人

◆ 2月23日(土) 女子 熊本・人吉スポーツパレス

北國銀行 27 (14-13 13-9) 22 広島メイプルレッズ
11勝1分3敗

K 浅井	堂面 K
0/0 若泉	増田 2/5
0/0 鰐場	高橋 1/1
1/2 上町	河田 1/1
3/6 石野	大前 3/3
1/2 田邊	宋海林 7/12 2/3
3/3 小野澤	塩見 0/0
4/5 横嶋か	早川 1/3
2/3 後藤	安齋 0/0
K 田代	塩田 0/0
1/1 横嶋	高山 2/6
0/1 河田	高田口 K <1/2>
K 橋本	新城 1/4
2/2 八十島	加藤 2/3
2/2 若松	1/1 小松

2/3 28/49 9(FPP)1 26/49 2/2

0.476 10/21 藤間	シュー卜阻止率 木下 7/22 0.318
1.000 2/2 山毛	根坪 3/8 0.375
利 7/28 0.250	甲斐 3/11 0.273

0.522 12/23 (GK) 9/37 0.243
審判(石崎・浦川) 観客 472人

0.412 14/34 (GK) 8/34 0.235
審判(家永・福島) 観客 1012人

0.316 12/38 (GK) 13/41 0.317
審判(黒木秀・黒木龍) 観客 1323人

第37回 日本リーグ表彰一覧

- 最高殊勳選手賞
- 最優秀監督賞
- 殊勳選手賞
- 最優秀選手賞
- ベストセブン賞

プレーイング終了後発表		初	プレーイング終了後発表
プレーイング終了後発表		2回目	プレーイング終了後発表
プレーイング終了後発表	(大崎電気)	3回目	プレーイング終了後発表
浦和 克行	(大崎電気)	東長濱秀希	藤井 紫緒
GK浦和 克行	(大崎電気)	東長濱秀作	(オムロン)
C P東長濱秀希	(大崎電気)	木切倉真一	(オムロン)
東長濱秀作	(琉球コラソン)	富田 恭介	宋 海林
木切倉真一	(トヨタ車体)	富田 賢治	(広島メイプルレッズ)
富田 恭介	(トヨタ車体)	豊田 賢治	高山 智恵
村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	村上 秀行	(北國銀行)
富田 恭介	(トヨタ車体)	渡部 仁	上町 史織
渡部 仁	(トヨタ車体)	富田 恭介	新城 明奈
東長濱秀作	(琉球コラソン)	甲斐 昭人	八十島智美
上野 承太	(トヨタ自動車東日本)	志水 孝行	小野澤香理
横嶋かおる	0.717	湧永製薬	田邊 夕貴
東長濱秀希	(大崎電気)	湧永製薬	宋 海林
甲斐 昭人	(トヨタ車体)	86点/16試合 (5.38点/試合)	高山 智恵
志水 孝行	(湧永製薬)	9回目	横嶋かおる
			上町 史織
			藤間かおり
			堂面 妙子
			南 裕子
			北國銀行 80点/15試合 (5.33点/試合)

〈審判表彰〉

- 最優秀新人賞
- 得点王
- フィールド得点賞
- シュート率賞
- 7mスロー得点賞
- シュート阻止率賞
- 7mスロー阻止率賞

池淵 智一・檜崎 潔
該当者なし

・最優秀新人レフェリー賞

土橋 邦彦・清水 啓佑



男子最優秀選手賞・浦和（大崎）



男子得点王・東長濱（琉球）



女子最優秀選手賞・藤井（オムロン）



女子得点王・宋海林（広島）

プレーオフ情報

〈男子組み合わせ〉

大崎電気 (通算1位)	3月9日 15:20～
大同特殊鋼 (通算4位)	3月10日 15:30～
湧永製薬 (通算3位)	3月9日 17:30～
トヨタ車体 (通算2位)	

〈女子組み合わせ〉

オムロン (通算1位)	3月10日 13:15～
北國銀行 (通算2位)	3月9日 13:10～
広島メイプルレッズ (通算3位)	

入場料金

券種		当日券	前売券
アリーナ席	一般・大学生	2,700円	2,300円
スタンド席(2階席、3階席)	中高生	1,300円	1,000円
	小学生	500円	400円

※アリーナ席、スタンド席ともに価格は同じです。

前売券販売中

チケットぴあ、ローソンチケット、e+、CNプレイガイドで販売
問い合わせ 日本ハンドボールリーグ機構(TEL03-3481-2494)

テレビ中継 ※両日とも放送時間延長あり

試合日時	対戦カード	放送日	放送時間	放送チャンネル
3月9日(土)	男女準決勝	3月9日(土)	13:00～19:28 (生中継)	BS12
3月10日(日)	男女決勝	3月10日(日)	13:00～17:28 (生中継)	BS12

最新情報は日本リーグホームページで <http://www.jhl.handball.jp/>

[JHLジュニアリーグ決勝] 3月10日 (日)

10:00～女子・北陸電力Jr. vs 琉球コラソンJr.
10:45～男子・北國銀行Jr. vs 琉球コラソンJr.

男女個人ランキング 第19週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 東長濱 秀作 (琉球コラソン)	105点	(16試合)	1 宋 海 林 (メイブルレッズ)	111点	(15試合)
2 上野 承太 (トヨタ自動車東日本)	98点	(16試合)	2 藤井 紫緒 (オムロン)	105点	(15試合)
3 村山 裕次 (琉球コラソン)	90点	(16試合)	3 上町 史織 (北國銀行)	93点	(15試合)
4 東長濱 秀希 (大崎電気)	87点	(16試合)	4 高山 智恵 (メイブルレッズ)	85点	(15試合)
5 渡部 仁 (トヨタ車体)	84点	(16試合)	5 東濱 裕子 (オムロン)	63点	(15試合)
6 鈴木 濟 (トヨタ紡織九州)	81点	(16試合)	6 八十島 智美 (北國銀行)	62点	(15試合)
7 中島 晋太郎 (豊田合成)	81点	(16試合)	7 横嶋 かおる (北國銀行)	61点	(15試合)
8 赤塚 孝治 (北陸電力)	81点	(16試合)	8 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ)	59点	(15試合)
9 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	80点	(16試合)	9 早川 志歩 (メイブルレッズ)	58点	(15試合)
10 野村 喜亮 (大同特殊鋼)	70点	(16試合)	10 新城 明奈 (メイブルレッズ)	57点	(15試合)
11 今村 彰伸 (豊田合成)	69点	(16試合)	11 錦織 新 (ソニーセミコンダクタ)	51点	(15試合)

フィールド得点

1 上野 承太 (トヨタ自動車東日本)	92点	(16試合)	1 高山 智恵 (メイブルレッズ)	83点	(15試合)
2 村山 裕次 (琉球コラソン)	90点	(16試合)	2 宋 海 林 (メイブルレッズ)	80点	(15試合)
3 東長濱 秀作 (琉球コラソン)	86点	(16試合)	3 藤井 紫緒 (オムロン)	68点	(15試合)
4 中島 晋太郎 (豊田合成)	81点	(16試合)	4 東濱 裕子 (オムロン)	63点	(15試合)
5 鈴木 濟 (トヨタ紡織九州)	80点	(16試合)	5 八十島 智美 (北國銀行)	62点	(15試合)
6 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	80点	(16試合)	6 横嶋 かおる (北國銀行)	61点	(15試合)
7 今村 彰伸 (豊田合成)	69点	(16試合)	7 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ)	58点	(15試合)
8 豊田 賢治 (大崎電気)	67点	(16試合)	8 早川 志歩 (メイブルレッズ)	57点	(15試合)
9 赤塚 孝治 (北陸電力)	67点	(16試合)	9 上町 史織 (北國銀行)	55点	(15試合)
10 富田 恭介 (トヨタ車体)	66点	(16試合)	10 新城 明奈 (メイブルレッズ)	52点	(15試合)
11 渡部 仁 (トヨタ車体)	66点	(16試合)	11 錦織 新 (ソニーセミコンダクタ)	50点	(15試合)

シート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 富田 恭介 (トヨタ車体)	66点/ 92射 0.717	1 横嶋 かおる (北國銀行)	61点/ 72射 0.847
2 豊田 賢治 (大崎電気)	67点/ 95射 0.705	2 八十島 智美 (北國銀行)	62点/ 87射 0.713
3 渡部 仁 (トヨタ車体)	66点/ 96射 0.688	3 高山 智恵 (メイブルレッズ)	83点/ 123射 0.675
4 鈴木 濟 (トヨタ紡織九州)	80点/ 126射 0.635	4 早川 志歩 (メイブルレッズ)	57点/ 86射 0.663
5 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	80点/ 139射 0.576	5 新城 明奈 (メイブルレッズ)	52点/ 81射 0.642
6 村山 裕次 (琉球コラソン)	90点/ 172射 0.523	6 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ)	58点/ 93射 0.624
7 中島 晋太郎 (豊田合成)	81点/ 155射 0.523	7 藤井 紫緒 (オムロン)	68点/ 122射 0.557
8 今村 彰伸 (豊田合成)	69点/ 152射 0.454	8 宋 海 林 (メイブルレッズ)	80点/ 154射 0.519
9 東長濱 秀作 (琉球コラソン)	86点/ 194射 0.443	9 東濱 裕子 (オムロン)	63点/ 123射 0.512
10 上野 承太 (トヨタ自動車東日本)	92点/ 211射 0.436	10 上町 史織 (北國銀行)	55点/ 115射 0.478
11 赤塚 孝治 (北陸電力)	67点/ 164射 0.409		

7mスロー得点

1 東長濱 秀希 (大崎電気)	25点	(16試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	38点	(15試合)
2 野村 喜亮 (大同特殊鋼)	23点	(16試合)	2 藤井 紫緒 (オムロン)	37点	(15試合)
3 東長濱 秀作 (琉球コラソン)	19点	(16試合)	3 宋 海 林 (メイブルレッズ)	31点	(15試合)
4 渡部 仁 (トヨタ車体)	18点	(16試合)	4 藤井 保奈美 (ソニーセミコンダクタ)	23点	(15試合)
5 崎前 健治 (トヨタ自動車東日本)	17点	(16試合)	5 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ)	15点	(12試合)
6 桶口 瞳 (湧永製薬)	15点	(12試合)	6 鈴木 身江子 (H.C.名古屋)	13点	(15試合)
7 東江 太輝 (湧永製薬)	14点	(16試合)	7 増田 寛那 (メイブルレッズ)	10点	(15試合)
7 赤塚 孝治 (北陸電力)	14点	(16試合)	8 阿久田 実咲 (バイオレットアイリス)	9点	(15試合)
9 野田 祐希 (豊田合成)	12点	(16試合)	9 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	6点	(15試合)
10 柳 匠郎 (トヨタ紡織九州)	11点	(16試合)	10 新城 明奈 (メイブルレッズ)	5点	(15試合)

シート阻止率 (フィールドシートを受けた数が、男子9位・女子6位以内のGKが対象)

1 甲斐 昭人 (トヨタ車体)	155本/ 353射 0.439	1 藤間 かおり (オムロン)	207本/ 422射 0.491
2 浦和 克行 (大崎電気)	194本/ 461射 0.421	2 田代 ひろみ (北國銀行)	187本/ 407射 0.459
3 久保 侑生 (大同特殊鋼)	144本/ 381射 0.378	3 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ)	159本/ 410射 0.388
4 藤堂 聖二 (豊田合成)	142本/ 396射 0.359	4 堂面 妙子 (メイブルレッズ)	104本/ 285射 0.365
5 志水 孝行 (湧永製薬)	131本/ 369射 0.355	5 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	100本/ 293射 0.341
6 石田 孝一 (琉球コラソン)	188本/ 548射 0.343	6 近藤 澄江 (H.C.名古屋)	122本/ 412射 0.296
7 有江 啓 (北陸電力)	105本/ 325射 0.323		
8 関口 勝志 (トヨタ自動車東日本)	207本/ 710射 0.292		
9 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	110本/ 386射 0.285		

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 志水 孝行 (湧永製薬)	9本/ 21射 0.429	1 堂面 妙子 (メイブルレッズ)	9本/ 23射 0.391
2 石田 孝一 (琉球コラソン)	8本/ 20射 0.400	1 南 裕子 (ソニーセミコンダクタ)	9本/ 23射 0.391
3 関口 勝志 (トヨタ自動車東日本)	10本/ 31射 0.323	3 口 舞 (メイブルレッズ)	6本/ 16射 0.375
4 廣瀬 騎優 (北陸電力)	8本/ 26射 0.308	4 藤間 かおり (オムロン)	12本/ 36射 0.333
5 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	5本/ 19射 0.263	4 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ)	8本/ 24射 0.333
6 吉田 耕平 (大崎電気)	4本/ 17射 0.235	6 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	11本/ 40射 0.275
7 藤堂 聖二 (豊田合成)	3本/ 17射 0.176	7 寺田 三友紀 (北國銀行)	7本/ 26射 0.269
8 内田 武志 (琉球コラソン)	4本/ 28射 0.143	8 浅井 友可里 (バイオレットアイリス)	9本/ 46射 0.196
		9 近藤 澄江 (H.C.名古屋)	3本/ 16射 0.188

第37回日本ハンドボールリーグ成績表 レギュラーシーズン日程終了 2月24日

順位	男子	大崎電気	トヨタ車体	湧永製薬	大同特殊鋼	琉球コラソン	トヨタ紡織九州	豊田合成	北陸電力	トヨタ自動車東日本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差			
1	大崎電気		39 ○ 31	30 ○ 28	30 ○ 27	29 ○ 26	31 ○ 26	34 ○ 29	37 ○ 35	38 ○ 30	33 ○ 26	41 ○ 21	39 ○ 28	0 0	0 0	32	547	413	134		
2	トヨタ車体	31 ● 39 ○ 30		29 ○ 26	25 ○ 23	36 ○ 24	30 ○ 20	29 ○ 25	33 ○ 27	37 ○ 30	37 ○ 30	45 ○ 27	36 ○ 18	16 0	2	28	525	409	116		
3	湧永製薬	23 ● 30 ○ 30	26 ● 29 ○ 25		22 ○ 27	24 ○ 25	33 ○ 27	23 ○ 27	30 ○ 28	17 △ 31	26 ○ 20	30 ○ 17	43 ○ 14	36 ○ 12	1	6	19	449	399	50	
4	大同特殊鋼	26 ● 29 ○ 29	24 ● 36 ○ 30	20 ● 32 ○ 29	27 ● 30		19 ● 22	25 ○ 21	21 △ 23	29 ○ 21	24 ○ 21	28 ○ 21	41 ○ 21	40 ○ 22	16 0	7	17	438	402	36	
5	琉球コラソン	19 ● 34 ○ 31	25 ● 29 ○ 27	26 ● 27	25 ○ 24		20 ○ 19	22 ● 25	31 ○ 29	30 ○ 20	27 △ 21	25 ○ 21	31 ○ 25	37 ○ 18	32 ○ 21	16 1	7	17	423	412	11
6	トヨタ紡織九州	29 ● 34 ○ 37	35 ● 33 ○ 40	27 ● 33 ○ 23	26 ● 32 ○ 23	28 ● 31	21 △ 29	29 ● 30	29 ○ 31	29 ○ 20	27 ○ 21	32 ○ 28	37 ○ 31	38 ○ 25	42 ○ 21	16 2	8	14	481	464	17
7	豊田合成	30 ● 38 ○ 35	17 ● 37 ○ 30	30 ● 37 ○ 27	27 ● 30	17 △ 21	24 ● 29	21 ● 24	20 △ 27	21 ● 27	21 △ 27	27 ● 27	24 ○ 21	31 ○ 21	30 ○ 18	26 ○ 16	31 ○ 11	9	386	437	-51
8	北陸電力	24 ● 38 ○ 33	26 ● 37 ○ 32	18 ● 26 ○ 30	22 ● 28 ○ 35	14 ● 31	21 ● 25	21 ○ 32	25 ● 37	28 ● 30	21 ● 24	21 ● 24	21 ● 25	27 ○ 32	28 ○ 25	16 0	14	4	392	495	-103
9	トヨタ自動車東日本	21 ● 41 ○ 39	28 ● 45 ○ 46	19 ● 43 ○ 36	22 ● 40	21 ● 37	26 ● 32	21 ● 38	25 ● 42	21 ● 26	27 ● 31	25 ● 30	27 ● 27	25 ● 16	15 0	2	2	374	584	-210	

順位	女子	オムロン	北國銀行	広島メイプルレッス	ソニーセミコンダクタ	三重バイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差						
1	オムロン		22 ○ 18	22 ○ 26	22 △ 26	30 ○ 15	26 ○ 21	19 ○ 15	24 ○ 21	24 ○ 20	33 ○ 16	32 ○ 12	30 ○ 10	33 ○ 12	32 ○ 2	1	26	406	262	144	
2	北國銀行	18 ● 22 ○ 22		16 ● 22	22 ○ 28	32 ○ 24	27 ○ 22	26 ○ 25	23 ○ 17	27 ○ 16	36 ○ 7	33 ○ 16	28 ○ 17	29 ○ 11	28 ○ 1	3	23	409	274	135	
3	広島メイプルレッス*	18 ● 30 ○ 26	26 △ 32 ○ 26	26 ○ 32	22 ○ 19		30 ○ 26	27 ○ 22	27 ○ 20	33 ○ 17	32 ○ 17	37 ○ 18	34 ○ 14	34 ○ 11	1	3	23	425	331	94	
4	ソニーセミコンタクタ	15 ● 19 ○ 24	21 ● 26 ○ 23	20 ● 30	17 ● 27	25 ● 30	22 ● 27	19 ● 21	19 ● 20	21 ● 13	25 ○ 17	23 ○ 10	31 ○ 9	24 ○ 17	30 ○ 12	0	9	12	343	312	31
5	三重バイオレットアイリス	16 ● 33 ○ 32	12 ● 36 ○ 33	7 ● 38	16 ● 32	17 ● 37	16 ● 25	16 ● 23	20 ● 31	13 ● 21	23 ○ 17	20 ○ 14	21 ○ 20	34 ○ 16	21 ○ 14	6	6	245	435	-190	
6	HC名古屋	16 ● 33 ○ 32	14 ● 33 ○ 29	10 ● 33 ○ 28	18 ● 34	14 ● 34	18 ● 29	14 ● 24	14 ● 30	9 ● 21	16 ● 23	14 ● 20	20 ● 15	20 ○ 15	21 ○ 0	0	15	0	208	422	-214

*この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点の多い順で順位付けしています。